

# 支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
		**	**			**		

起票日	令和元年10月16日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和元年度	会計	01 一般会計
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金額	1,323 円	所得税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	6 回	雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	600,000 円	その他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	184,118 円	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	415,882 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名 広報広聴費 議会傍聴よびかけ隊令和元年8月購入分チラシ製作料分担金及び振込手数料

摘要

債権者等	支払方法	21 現金払	支払希望日	令和1年 10月30日
	住所			
	名称	日本共産党代表者 畠田 恵子		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
	口座名義人		債権者番号	0 - 000004458 - 00

領収	住所		領収印	
	氏名	日本共産党代表者 畠田 恵子		

上記の金額を領収しました。

支払済

令和1年 10月30日

泉大津市 会計管理者 あて



001 負担行為番号

01-002471

伝票番号

01-011818

整理番号








01-000005-06

呼出番号

00222520



01 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06


供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	係員
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和元年 9 月 2 日

泉大津市長  
南 出 賢 一 様  
(泉大津市議会議長経由)

会派名 日本共産党  
代表者名 田立恵子 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	1, 3 2 3 円		
内 訳	議会傍聴よびかけ隊 令和元年8月購入分チラシ製作料分担金及び振込手数料		
支 払 先	(有) フジイチ		
予 算 科 目	広報広聴費	交付残額	415,882円
使 用 者 名	日本共産党		

## 議会傍聴よびかけ隊

### 令和元年8月購入分チラシ製作経費分担計算書

購入先 有限会社フジイチ  
大阪府泉大津市板原町3丁目15番20号

A4チラシ 3,200枚	9,600円
振込手数料	200円
小計	9,800円
消費税	784円
合計①	10,584円

①÷議員数	10,584円	÷	16人	=	661.5円 ②
-------	---------	---	-----	---	----------

#### 【分担額】

日本共産党 ②×2人	1,323円
市民みらいネット ②×2人	1,323円
公明党 ②×3人	1,984円
おづ ②×2人	1,323円
市民クラブ ②×2人	1,323円
立志会 ②×3人+端数2円	1,986円
高橋 登 ②×1人	661円
中村 与志子 ②×1人	661円

納品書

No. 11058

泉大津市議会事務局 様



有限会社 **フジイチ**  
 大阪府泉大津市板原町3丁目15番20号  
 TEL (0725) 33-4141  
 FAX (0725) 33-4143

R1年 8月 19日

品名	数量	単価	金額	摘要
A4 フラシ	3,200	3	9,600	
Tax			768	
合計			¥10,368-	

上記のとおり納品致しました

# 御 請 求 書

泉大津市議会事務局 御中

有限会社フジイチ

〒595-0033

大阪府泉大津市板原町3丁目15-20

TEL (0725)33-4141

FAX (0725)33-4143

下記の通りご請求申し上げます

令和元年8月19日締め分

当月ご請求額

お振込先

[Redacted Bank Information]

10,368 円 (内消費税: ¥768)

1/1枚

日付	製 品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
08/19	チラシ	3,200	3	9,600	A4

泉大津市板原町3丁目15番20号

有限会社 フジイチ

取締役 藤原克彦

小計:

3,200		9,600
-------	--	-------



皆さんの関心やお声は議会活性化の大きなチカラです。

泉大津市議会では、意見の違いを越えて、

議会と市民皆さんとの接点づくりを全議員で進めています。

# 議会は意外とおもしろい

議会では、さまざまな提案があります。

対立することもあれば、意見が一致することもあります。

そうやって、まちの今と未来が創られています。

一度議会を覗いてみてください。そして、声を届けてください。

市議会は、どなたでも傍聴することができます。  
傍聴を希望される方は、市役所6階傍聴席までお越しください。(定員60名)

また、議会開会中は、市役所1階ロビーのテレビで市議会の模様を放送しています。

インターネットによる議会中継の配信も実施中!! (生中継と録画放送)

ホームページのリニューアルも行いました。  
ぜひご覧になってください。










泉大津市議会

検索

クリック

泉大津市議会 議会傍聴よびかけ隊

# 支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 	担当者 **	入力 	財政課合議 **	検取者	


起票日	令和元年10月16日	所属	080100 市議会事務局	
年度	令和元年度	会計	01 一般会計	
科目	款	01 議会費	予算区分	0 現年度
	項	01 議会費		
	目	01 議会費		
	事業	040000 議会調査研究事業		
	節	19 負担金、補助及び交付金		
	細節	90 その他		
	細々節	06 政務活動費		

金額	34,400 円	控除	所得税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	4 回		雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	600,000 円		その他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	172,795 円		控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	427,205 円		請求書番号		
源泉支払内容	*****				

件名 旅費 地方議員セミナー2019年8月 「無償化」規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政

摘要


債権者等	支払方法	21 現金払	支払希望日	令和1年10月30日
	住所			
	名称	日本共産党代表者 畠田 恵子		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
	口座名義人	債権者番号	0 - 000004458 - 00	

領収氏名 日本共産党代表者 畠田 恵子 

上記の金額を領収しました。 令和1年10月30日

支払済

令和1年 10月 日  
泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為  
確認 



001 負担行為番号

01-002471

呼出番号

伝票番号

01-011816








整理番号

01-000005-04



00222518

01 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	係員
覧								

別記様式第5号(第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和元年9月27日

泉大津市長  
南出賢一様  
(泉大津市議会議長経由)

会派名 日本共産党  
代表者名 田立 恵子



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	34,400円		
内 訳	地方議員セミナー2019年8月 旅費 「無償化」規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政		
支払先	森下 巖		
予算科目	旅費	交付残額	427,205円
使用者名	森下 巖		

令和元年度

# 出張申請書

(出張)

会派名	日本共産党		氏名	森下 巖				
出発・帰庁年月日	出発 令和元年8月8日		帰庁 令和元年8月8日					
出張先(順路)	全国町村議員会館2階大会議室(東京都千代田区一番町25)							
目的及び用件	地方議員セミナー2019年夏 「無償化」・規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政 に参加							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津   (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円 440
"   (大阪メトロ御堂筋線) 新大阪		280						280
"   (東海道新幹線) 品川	} 556.4	8,750	特急料金 (のぞみ) 5,700	繁忙期 200				14,650
"   (JR山手線) 渋谷								
"   (東京メトロ半蔵門線) 半蔵門		170						170
"   (東京メトロ半蔵門線) 渋谷		170						170
"   (JR山手線) 品川	} 552.6	588.0	特急料金 (のぞみ) 5,700	繁忙期 200				15,190
"   (東海道新幹線) 新大阪								
"   (JR東海道本線・大阪環状線・阪和線) 和泉府中(自宅周辺駅)	35.4					1日 3,500		3,500
( 線)								
( 線)								
( 線)								

主管課用

令和元年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	日本共産党		氏名	森下 巖				
出発・帰庁年月日	出発 令和元年8月8日		帰庁 令和元年8月8日					
出張先(順路)	全国町村議員会館2階大会議室(東京都千代田区一番町25)							
目的及び用件	地方議員セミナー2019年夏 「無償化」・規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政に参加							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津   (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円 440
"   (大阪メトロ御堂筋線) 新大阪		280						280
"   (東海道新幹線) 品川	} 556.4	8,750	特急料金 (のぞみ) 5,700	繁忙期 200				14,650
"   (JR山手線) 渋谷								
"   (東京メトロ半蔵門線) 半蔵門		170						170
"   (東京メトロ半蔵門線) 渋谷		170						170
"   (JR山手線) 品川	} 552.6	} 588.0	特急料金 (のぞみ) 5,700	繁忙期 200				15,190
"   (東海道新幹線) 新大阪								
"   (JR東海道本線・大阪環状線・阪和線) 和泉府中(自宅周辺駅)	35.4					1日 3,500		3,500
(線)								
(線)								
(線)								
右の金額領収いたしました。				金額	¥ 3 4 4 0 0			
令和 年 月 日				職名	日本共産党			
泉大津市会計管理者 殿				氏名	森下 巖			



地方議員セミナー2019年夏

# 「無償化」・規制緩和策の影響と 自治体の保育・学童保育行政

## 保育の質をいかに守るのか

日程 **2019年8月8日(木)** 11時00分～16時45分

場所 **全国町村議員会館2階大会議室** 東京都千代田区一番町25

10:00 ～ 10:40	オプション入門講座 子ども・子育て支援新制度の基本  逆井直紀（保育研究所）
11:00 ～ 12:00	講義1 幼児教育・保育の「無償化」と自治体の課題  逆井直紀（保育研究所）
13:00 ～ 14:30	自治体の課題に関する報告 報告① 認可外保育施設を「無償化」対象にする影響を考える —安全確保の観点から 阿部一美（赤ちゃんの急死を考える会） 報告② 幼児教育・保育の「無償化」と食材費問題 保育所給食政策の後退を許さず、子どもの思いを受けとめ、 拡充への歩みを 村山祐一（元帝京大学教授／保育研究所所長） 報告③ 先行自治体の状況—単独補助や条例化など 実方伸子（保育研究所）
14:45 ～ 15:55	講義2 学童保育（放課後児童クラブ）の状況と課題 ～国基準における職員配置基準の参酌化と、自治体における状況と課題～ 木田保男（全国学童保育連絡協議会）
16:00 ～ 16:45	質疑と交流

### 主催 保育研究所

〒162-0837 東京都新宿区納戸町26-3 保育プラザ

TEL03-6265-3173 FAX03-6265-3230



領収証

A No. 030026

泉大津市議会議員 森下 巖 様

金額

¥29,300-

令和

平成

元

7

月

30

日

但 JR代金とし

上記の金額正に領収いたしました

3万円  
以上  
収入印紙

素晴らしい<日本の旅>・素晴らしい<世界の旅>

エクセルワールドツアー株式会社









大阪府知事登録 旅行業第2-1115号

本店 〒595-0021 大阪府泉大津市東豊中町1丁目4番7号  
TEL 0725(45)1111(代) FAX 0725(45)3509  
泉佐野店 〒598-0034 大阪府泉佐野市長滝1690番地の1  
TEL 072(465)0011(代) FAX 072(465)2111

係員名



□決 裁      ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号				収受年月日	令和元年9月2日				
差 出 名		日本共産党 森下 巖							
あ て 名		泉大津市議会議長			提出期限				
収 受 文 書 の 記 号				収受文書の日付	令和元年8月26日				
件 名		報告書							
議 長		副 議 長		事 務 局 長		次 長		合	
									
主 管	次長補佐		議事調査係長		庶務係長		係員		議
									
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項									
<p>日 時 : 2019年 8 月 8 日 (木)</p> <p style="text-align: center;">地方議員セミナー2019年夏 研修</p> <p style="text-align: center;">「無償化」・規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政</p> <p style="text-align: center;">～保育の質をどう守るのか～</p>									

# 報 告 書

2019年8月26日

泉大津市議会議長 様

(会派名) 日本共産党  
出張者氏名 森下 巖



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

## 記

1. 日時： 2019年8月8日(木)
2. 出張先： 全国町村議員会館(東京都千代田区1番町25)
3. 目的： 地方議員セミナー2019年夏 研修 受講  
「無償化」規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政  
～保育の質をどう守るのか～
4. 報告事項： 研修内容、講師の一覧は別紙添付
5. 主催： 保育研究所

## 所 見

入門講座：子ども子育て支援新制度の基本

逆井直紀氏(保育研究所)

長く二元的だった日本の保育所制度と幼稚園制度について、その大元として日本国憲法、児童福祉法、学校教育法に基づくそれぞれの制度と位置づけについてをまず学ぶ。

90年代以降に起こってきた制度改革と規制緩和は、保育ニーズの高まりを市場化と基準緩和によって進めていこうという流れであり、幼稚園児数の減少が進む中で、2015年に実施された子ども子育て支援新制度によって、幼保の一元化として認定こども園とすることが出来るようになった。

この新制度の中で決定的に重要だったのは、市区町村の保育実施責任の維持で、児童福祉法24条1項がしっかりと位置づけられたことで、これに基づき市区町村は事業計画を作成し、計画的に就学前の子ども達に責任を持つこととなった。あらためてこの点を確認することができた。

講義1：幼児教育・保育の「無償化」と自治体の課題

逆井直紀氏(保育研究所)

新制度以降も大きな課題として改善が進んでいなかった課題として、

①待機児童の解消 ②保育者の処遇改善 ③保護者の負担の軽減 ④保育の質の確保向上  
これらの点があるが、負担軽減という点で「無償化」にはなったが、3歳以上になり、負担が重い0歳～2歳は所得制限がかかり、対象者が限定され、もっとも緊急的な課題である待機児童の解消には見通しがない状況がある。

目玉とされた企業主導型保育事業は、高い補助金や設置認可の審査基準の甘さから急増したが、設置はされたものの定員割れや補助金不正などの問題が起こっている。またこれまで保育事故など認可施設に比べて極めて多い認可外施設についても無償化の対象とすることが波紋を呼んでいる。(報告①で詳述)

これらと合わせて保育士の処遇改善は進んでおらず、問題の大元は国の基準が低く、就労が進んでいない状況がある。これらの問題をまずは解消するべきだという議論は引き続きあるが、3歳以上の場合は「無償化」により、「格差なく平等に保育を保障するため」には有効だと言える。ただし、実費徴収はあり行事費や通園バス代、給食食材費は徴収対象となり、これまで保育費に含まれて払われていた分の取り扱いが別となり、徴収されることになり、市町村や多子世帯などは負担増になる可能性がある。(報告②で詳述)

こうした事態や課題などもあり、各自治体での想定やモデル的スケジュールでの検討が進められているはずであり、それらの課題、どうなるのかの実情の確認が今後必要になっていくことになる。

報告① 認可外保育施設を「無償化」対象にする影響を考える～安全確保の観点から～

阿部一美氏（赤ちゃんの急死を考える会）

認可外施設も無償化の対象にするが、国が定める認可外施設の基準は極めて劣悪な状況で運営をする認可外施設を除外するためのものであったはずが、これらも経過措置として5年間の猶予期間を設けて対象とすることになっている。

保育中の死亡事故は、この14年間で198人、その8割が0歳～1歳児で睡眠中で、事故発生率は認可施設の25～26倍、事故後の立ち入り検査で基準違反の指摘事項が多いことから、認可外の基準すら守られていない施設を対象にすることは、子どもの命を守ることができないことにつながる危険性が大きいといえる。保育所が足りない中で認可外であっても預けざるを得ない状況があり、こうした施設にお墨付きを与えかねない。

子どもの命を守るために対象施設を制限するための条例を制定する自治体も出てきている。こうした制定や指導監督の徹底、5年間の経過措置期間であっても基準を守り、認可への移行支援や公的保険への加入義務付けなどが提案された。

また、ベビーシッターやファミリーサポート事業も対象になることは、そもそも基準がなく、個人の資質のみで保育の質が担保されるのかという疑問があり、カリキュラム設定や受講の義務付け、届出義務と立ち入り調査の実施など指導監督ができる状況を整える必要がある。

報告② 幼児教育・保育「無償化」と食材費問題 村山祐一氏(保育研究所・元帝京大教授)  
～保育所給食政策の後退を許さず、子どもの思いを受け止め、拡充への歩みを～

子ども子育て支援法の改正で、附則第2条の3で「政府は質の高い教育・保育・・・子育て支援の提供を推進するため」という文言を削除し、「所要の措置を講ずるものとする」という文言に改めており、「保育の質」を棚上げにする施策への転換ではないか、その疑問、危険性も含まれているのではないかと疑ってしまう。新聞報道においても施策の優先度がどうなのか、子どもたちが置き去りではないという論調もあり、無償化は良いことだけれど待機児解消や保育士処遇改善、子ども命の安全や食の問題などもっとやることはあるといえる。

今回の政府の幼児教育・保育の「無償化」は、保育利用料への補助であって、食材費、行事費、延長保育料などは従来通り保護者負担があり、「公教育の無償化」とは異なるものといえる。またそれらの徴収業務がどうなるのか。360万円未満の副食費の免除対象の範囲が設定されているが把握と対応が困難ではないかといわれている。

食材費負担は、保育所指針にある食育の推進として、これまで保育所の給食は「食育」で社会の責任で保障をするという考えからは後退したといえる。一部これによって負担増となる世帯が出てくるといわれている。低所得層、とりわけ免除対象のボーダーラインによって区切られた世帯は、厳しい状況も予想され、通所への不安が大きくなりかねない。滞納などに対応する各自治体の対応や減免の周知などの課題は多いといえる。

### 報告③ 先行自治体の状況 ～単独補助や条例化など～ 実方伸子氏(保育研究所)

新たな自治体による保育料独自軽減分は、これまでより自治体としては負担減といわれているが、3から5歳の保育料の負担分は逆に増になり、その分は消費税増税による収入増によってまかなえるかのように言われている。しかし、消費税分は地方交付税としてしか入らないために、就学前保育、教育のためにどれだけというのは各自治体の判断となる。国は消費税増での増えた分は差し引いてくると言われていて、結局自治体負担だけが増えるのではないかと危惧している。

そうした中でも秋田県はこれまでも保育料の助成を行っており、給食食材費についても行なう予定であり、兵庫県加西市は保育料が無償化になるため、給食費についてこれまでの保育指針の食育のガイドラインから言えば無償にするという極めて明快な対応をすることになっている。明石市や高砂市、長崎県の7市、広島の安芸高田市、名護市などで給食食材費の無償化や軽減策をとっていく予定で、食材費に関わらず独自の助成を江戸川区や杉並区など全国各地で、地域の子どもたち、子育て世代への支援という形で進めている。

また、認可外施設への対象を限定する条例を制定して、認可外の基準すら守らない事業を予防するという観点で進めている自治体はいくつかあり、これは一定効力を発揮するものだといえ、予防策として重要な点ではないかと思う。

### 講義2 学童保育(放課後児童クラブ)の状況と課題

～国基準における職員基準の参酌化と自治体における状況と課題～

木田保男氏(全国学童保育連絡協議会)

学童保育の「従うべき基準」は全国的な一定の水準の確保に向けて厚生労働省令で定められてきたが、①おおむね40人以下、②複数の職員の配置、③資格者をおくという最低基準ともいえるもので、それを従うべきから参酌化するということが、どういうことにつながるのかといえ、場合によっては「ひとりでも可」「資格者がいなくても可」とすることが認められてしまうということにつながるものと言える。

学童保育は保育所同様に、人口減少や子どもの数が減っている中でも利用する子どもは確実に増えており、当面その流れは続いていく。放課後や学校休業日に小学生の生活を継続的に保障するものであり、ハード面、ソフト面の両面できちんとケアをしていかなければならない。指導員の定期的な研修などにより質の向上、処遇改善でよりよい人を確保することが、子育て世代のニーズに応えるものとなり、よりそうしたニーズを把握しつつ参酌化ではなく、従うべき基準にのっとった運用がされて、子ども達にとっての安心安全な学童、その過ごす時間が有意義でその子どもにとって成長や発達につながるものでなければならぬ。

地方議員セミナー2019年夏

# 「無償化」・規制緩和策の影響と 自治体の保育・学童保育行政

## 保育の質をいかに守るのか

日程 **2019年8月8日(木)** 11時00分～16時45分

場所 **全国町村議員会館2階大会議室** 東京都千代田区一番町25

10:00 ～ 10:40	オプション入門講座 子ども・子育て支援新制度の基本  逆井直紀（保育研究所）
11:00 ～ 12:00	講義1 幼児教育・保育の「無償化」と自治体の課題  逆井直紀（保育研究所）
13:00 ～ 14:30	自治体の課題に関する報告 報告① 認可外保育施設を「無償化」対象にする影響を考える —安全確保の観点から 阿部一美（赤ちゃんの急死を考える会） 報告② 幼児教育・保育の「無償化」と食材費問題 保育所給食政策の後退を許さず、子どもの思いを受けとめ、 拡充への歩みを 村山祐一（元帝京大学教授／保育研究所所長） 報告③ 先行自治体の状況—単独補助や条例化など 実方伸子（保育研究所）
14:45 ～ 15:55	講義2 学童保育（放課後児童クラブ）の状況と課題 ～国基準における職員配置基準の参酌化と、自治体における状況と課題～ 木田保男（全国学童保育連絡協議会）
16:00 ～ 16:45	質疑と交流

### 主催 保育研究所

〒162-0837 東京都新宿区納戸町26-3 保育プラザ

TEL03-6265-3173 FAX03-6265-3230

# 支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 **	担当者 	入力 	財政課合議 **	検収者	

起 票 日	令和 元年 10月 16日	所 属	080100 市議会事務局	
年度	令和 元 年度	会 計	01 一般会計	
科	款	01 議会費	予算区分	0 現年度
	項	01 議会費		
	目	01 議会費		
	事業	040000 議会調査研究事業		
	節	19 負担金、補助及び交付金		
	細 節	90 その他		
	細々節	06 政務活動費		

金 額	10,000 円	控 除	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	5 回		雇 用 保 険 料	0 円	源泉徴収確認
負 担 行 為 額	600,000 円		そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支 出 命 令 済 額	182,795 円	請求書番号	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認
負 担 行 為 残 額	417,205 円				
源泉支払内容	*****				

件 名 研究研修費 地方議員セミナー2019年8月 「無償化」規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政

摘 要

債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	令和 1 年 10月 30日
	住 所			
	名 称	日本共産党代表者 畠田 恵子		
	役職等/ 氏名			
	銀行/ 口座			
	口座名義人	債 権 者 番 号	0 - 000004458 - 00	

領 収 住 所 氏 名 日本共産党代表者 畠田 恵子 領 収 印

上記の金額を領収しました。 令和 1 年 10月 30日

支払済

令和 年 月 日 泉大津市 会計管理者 あて



001 負担行為番号

01-002471

伝票番号

01-011817

整理番号








01-000005-05

呼出番号

00222519



01 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	係員
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

令和元年9月27日

泉大津市長  
南出賢一様  
(泉大津市議会議長経由)

会派名 日本共産党  
代表者名 田立 恵子



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	10,000円		
内 訳	地方議員セミナー2019年8月 参加費 「無償化」・規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政		
支払先	保育研究所		
予算科目	研究研修費	交付残額	417,205円
使用者名	森下 巖		

No.10  
2019年7月8日

## 領 収 証

泉大津市議会議員

森下巖 様

¥10,000 —

但し 地方議員セミナー『「無償化」・規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政』(2019年8月8日開催)参加費として

上記金額正に領収いたしました

保 育 研 究 所

〒162-0837

東京都新宿区納戸町 26-3 保育プラザ

Tel. 03-6265-3173 Fax. 03-6265-3230

代表 村山祐一

参加証

地方議員セミナー 2019年8月

「無償化」・規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政

受付No.10

泉大津市

森下巖 様

2019年8月8日(木) 於:全国町村議員会館 2階大会議室

11時00分～(入門講座・10時00分～) 16時45分終了予定

《お問い合わせ先》 保育研究所 〒162-0837 新宿区納戸町 26-3 保育プラザ TEL03-6265-3173 FAX 03-6265-3230

※本証は、当日、必ずご持参のうえ、受付にてご提示下さい

地方議員セミナー2019年夏

# 「無償化」・規制緩和策の影響と 自治体の保育・学童保育行政

## 保育の質をいかに守るのか

日程 **2019年8月8日(木)** 11時00分～16時45分

場所 **全国町村議員会館2階大会議室** 東京都千代田区一番町25

10:00 ～ 10:40	オプション入門講座 子ども・子育て支援新制度の基本  逆井直紀（保育研究所）
11:00 ～ 12:00	講義1 幼児教育・保育の「無償化」と自治体の課題  逆井直紀（保育研究所）
13:00 ～ 14:30	自治体の課題に関する報告 報告① 認可外保育施設を「無償化」対象にする影響を考える —安全確保の観点から 阿部一美（赤ちゃんの急死を考える会） 報告② 幼児教育・保育の「無償化」と食材費問題 保育所給食政策の後退を許さず、子どもの思いを受けとめ、 拡充への歩みを 村山祐一（元帝京大学教授／保育研究所所長） 報告③ 先行自治体の状況—単独補助や条例化など 実方伸子（保育研究所）
14:45 ～ 15:55	講義2 学童保育（放課後児童クラブ）の状況と課題 ～国基準における職員配置基準の参酌化と、自治体における状況と課題～ 木田保男（全国学童保育連絡協議会）
16:00 ～ 16:45	質疑と交流

### 主催 保育研究所

〒162-0837 東京都新宿区納戸町26-3 保育プラザ

TEL03-6265-3173 FAX03-6265-3230